

令和4年12月22日(火)

生活クリエイト系列3年 科目「福祉の課題」(車いすラグビー実践)の様子

パラリンピック車いすラグビー日本代表選手の池透暢選手が所属するチーム「Freedom(フリーダム)」をお招きし、障がい者スポーツセンターで車椅子ラグビーの体験をさせていただきました。

自己紹介に続き、簡単なルール説明をいただいた後、車いすに乗ります。2年次の「生活と福祉」の授業でも車いすの経験はあるのですが、競技用の車いすは足と胴体がしっかりとベルトで固定され、車輪を直接こいで走ります。軍手もつけて、いよいよ実践!まずはチームの和田さんとの鬼ごっこ。大勢で追いかけてもするりと逃げられ、なかなかタッチすることができません。すこし運転に慣れてきたところで池さんが前からタックルしてくれました。大きな音と宙に浮くような感覚に皆、驚きながらそれでも楽しそうです。

試合を繰り返すうちにどんどん上達して、ゴールを決めていました。障害のあるなしに関わらず一緒に汗を流せる素晴らしい競技に出会え、貴重な体験となりました。チームの皆様には平日に勤務を振り替えてご参加いただき心から感謝申し上げます。

